投票受付中！

第6回 あなたが選ぶ かごしま景観大賞





鹿児島県内にある良好な景観を保全・創出するための活動をしている個人又は団体を表彰します。

皆さんの投票結果も踏まえて、審査会によりあなたが選ぶかごしま景観大賞を決定します。

特 典

鹿児島県の特産品（５千円相当）

抽選でプレゼント！

※インスタグラムでの投票は対象外です

投票期間　R8年11月10日（火）▶R8年12月10日（木）

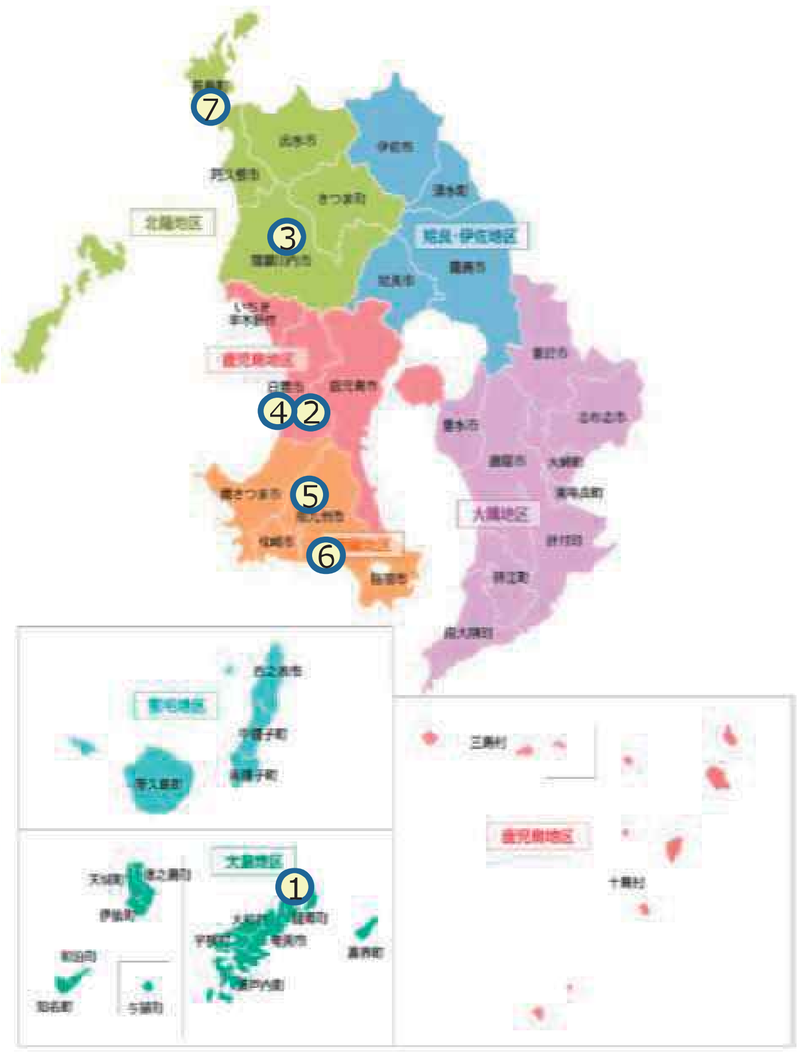
投票方法

●パネル展示会場での紙による投票

- 鹿児島県庁１階（最終日は17時まで）
- イオンモールKAGOSHIMA BAY３階 ベビードール前（最終日は15時まで）

●インターネットでの投票　**●インスタグラムでの投票**

※　良好な景観の保全・創出に寄与していると思う活動に投票してください。（１人１回まで、複数選択可）



投票対象一覧

①　奄美群島の海・山などの自然景観の保全・管理



②　cocoNotsu（ここのつ）



③　県道51号線、県道333号線



④　江口浜の夕景と月日貝のある風景



⑤　大久保の「晩秋に咲くひまわり」



⑥　bandpark



⑦　長島町長崎鼻灯台のひまわり畑





かごしまPRサポーター
さくらじまん

鹿児島県地域政策課

投票受付中！



表彰までの流れ



今回

① 投票審査（11月～12月頃）

▼

② 審査会による審査（12月頃）

▼

③ 受賞者の決定（１月頃）

▼

④ 表彰（２月頃）

第５回景観大賞　受賞



頴娃町郡地区のコスモス畑

コスモス畑の風景づくり
田んぼや用水路の保全や維持



宮人川ビオトープ（あったらし村）

西大山駅の菜の花



活動内容は県HPから御確認ください！

R７	件名	活動者名	所在地
大賞	頴娃町郡地区のコスモス畑	浜田・大見堂地区管理組合	南九州市
優秀賞	宮人川ビオトープ（あったらし村）	ＮＰＯ法人バイオマスワークあったらし会	伊佐市
優秀賞	西大山駅の菜の花	いぶすき広域観光推進協議会	指宿市

① 奄美群島の海・山などの自然景観の保全・管理

龍郷町

活動者：NPO法人ゆいむすび実行委員会

～景観保全、教育活動～

活動のきっかけ　活動の内容

奄美の美しい海岸に漂着ゴミが流れ着き、生態系を脅かしている現状を目の当たりにした活動者が、ビーチクリーン活動を始めたことがきっかけ。現在は、奄美大島をはじめ、群島内の島々へも活動が広がっている。

子ども、地域住民、行政、企業など多様な人が関わる仕組みをつくり、海岸清掃などを体験型の学びとして実施。参加者が奄美の自然景観の価値を自分ごととして感じられる機会をつくっている。

景観のポイント

海と山が非常に近く、その間に息づく集落（シマ）の暮らしが一体となり、奄美らしい景観が育まれている。

景観の保全活動を通して、海や山の自然環境とともに、そこに暮らす人々と自然との関わりを大切にし、次の世代へつないでいる。



清掃後の奄美の美しい海岸



船を活用しての清掃活動



高校生とのビーチクリーン活動

投票受付中！

② cocoNotsu（ここのつ）

日置市

活動者：株式会社　ナインズ

～建築と自然を融合させた空間の創出～

活動のきっかけ　活動の内容

「景色を残す仕事がしたい」と考え、元々ものをつくることが好きだった活動者が薩摩焼の里である美山に惹かれ、カフェ・ショップ・ギャラリー・アトリエが点在する、森に囲まれて心地よく過ごせる場所としてcocoNotsu（ここのつ）をオープン。

マルシェや教室、ワークショップ等を通じて、この場所から人の繋がりを創出。今年は、美山の様々な人やお店と連携し、美山全体を展示会場にした「美山ビエンナーレ１」を開催した。



cocoNotsu（ここのつ）の全景

景観のポイント

昔の形をシンボルとして残したという入口をくぐると、白薩摩・黒薩摩の色彩を基調とし、ここ美山の伝統的な登り窯をイメージした建物が出迎える。目に見えない伝統・文化や場所の背景を大切にした景観づくりを感じることができる。

敷地内に複数の建物を配置することで、訪れる人が敷地全体を楽しみながら、いつまでも居たくなる空間を創出している。



子どもたちが遊べる広場



カフェスペースの内観

③ 県道51号線、県道333号線

薩摩川内市

活動者：園田　誠一

～路肩の竹林伐採と草払い作業～

活動のきっかけ　活動の内容

地域の知人女性が交通事故死されたのを機に、道路の見通しをよくするために、路肩・土手の竹林伐採と草払い作業を自治会活動として開始。現在は、個人で交通事故防止と環境保全を目的として活動。

路肩・土手の竹林伐採と草払い作業を26年間続けている。地域の景観を守りたいという思いから、清掃作業のみならず、道路沿いに「ポイ捨て禁止」の看板やのぼり旗の設置も行っている。



路肩を彩るサルスベリの木

景観のポイント

日中でも夜のように暗かった道路が、明るく見晴らしもよくなり、竹林に埋もれていたサルスベリの木が見頃を迎える夏に赤い花を咲かせ、地域の新たな景観として彩りを添えている。

地域で生活する人、この地域を訪れる人だけでなく、車で通るドライバーの目も楽しませている。



清掃作業後の土手の様子



「ポイ捨て禁止」の看板やのぼり旗

投票受付中！

④ 江口浜の夕景と月日貝のある風景

日置市

活動者：吹上浜の未来を考える漁業者たち（ＦＭＧ）・ツキヒテラス運営チーム

～ツキヒテラスの運営、月日貝の発信～

活動のきっかけ　活動の内容

吹上浜の未来を考える漁業者たちが、江口浜で採れる月日貝の魅力を知ってもらいたいと海辺の交流拠点「ツキヒテラス」をオープンさせたことがきっかけ。

月日貝や漁業、海に触れる体験ができる月日祭を開催し、人々に海辺を楽しむ機会を創出している。また、この場所の魅力を広め、人をつなぐ起点となるよう、早朝ランなどのイベントも開催している。



ツキヒテラスからの江口浜の夕景

景観のポイント

月日貝の殻が敷かれた地面に、船の形をしたツキヒテラスが置かれ、目の前には江口浜が広がっている。夕陽や海を眺め、ゆっくりと滞在できる場となっている。

テラスで食事を楽しむ人々にも、江口浜の水平線に沈む夕陽と広い海、砂浜が一体となった美しい自然景観を楽しむことが出来るよう、テラス周りの木々の高さも整えられている。

毎年11月頃に開催されている月日祭





⑤ 大久保の「晩秋に咲くひまわり」

南九州市



活動者：大久保自治会

～ひまわりの植栽とイベントの開催～

活動のきっかけ　活動の内容

涼しい時期に咲くひまわりを地域の人達で楽しみたいと、休耕田・耕作放棄地を活用してスタート、植栽は今年で15周年。スタートして３年目にひまわりの鑑賞に来られた方からのお手紙と募金がきっかけで、翌年からひまわり祭りをスタートさせた。

ひまわり祭りは、知覧茶のおもてなしや地域のブランド米などの販売のほか、ひまわりの花を５本まで無料でお持ち帰りできるおもてなしがあり、訪れた人にもひまわりのような笑顔があふれている。



10月下旬から11月上旬の晩秋に見頃を迎えるひまわり



ひまわり祭りでは、「お一人５本まで」無料でひまわりをお持ち帰りできる

景観のポイント

10月下旬から11月初旬の稲の収穫シーズンの田園地域に、面積1.2ヘクタール約15万本のひまわりが咲き誇る。周りを囲む緑の木々と澄みきった秋の青い空、黄色いひまわり畑の美しい景観が創出されている。

ひまわり畑の周囲には、桜と紅葉の植樹もすすめられており、春と秋の季節ごとの景観の変化を楽しめる。

投票受付中！

⑥ bandpark

南九州市

活動者：NPO法人頴娃おこそ会、一般社団法人アソビシロ、株式会社上條・福島都市設計事務所

～景観資源を活かした公園づくり～

活動のきっかけ　活動の内容

NPO法人頴娃おこそ会が、公園内の廃墟施設の撤去運動を始めたことをきっかけに、公園整備の主体である行政のみでなく、民間団体や地域住民が一緒になって公園の未来像を描き、住民等のアイデアが反映された公園「bandpark」が誕生した。

カフェの運営やキャンプ事業、公園内でさまざまなイベントを運営しており、来街者だけでなく、地元の人達も老若男女が集う公園となっている。



bandparkの全景

景観のポイント

別々の空間だった廃墟跡地、保安林、海の池を一連の空間として捉え、公園案内所兼カフェとなる建築、広場、ボードデッキ、エントランス等を一体的に配置している。

エントランスから広場にかけてデッキを接続することで、木々を抜け、開聞岳に至るまでの、一連の美しい自然景観を創出している。



公園案内所兼カフェ



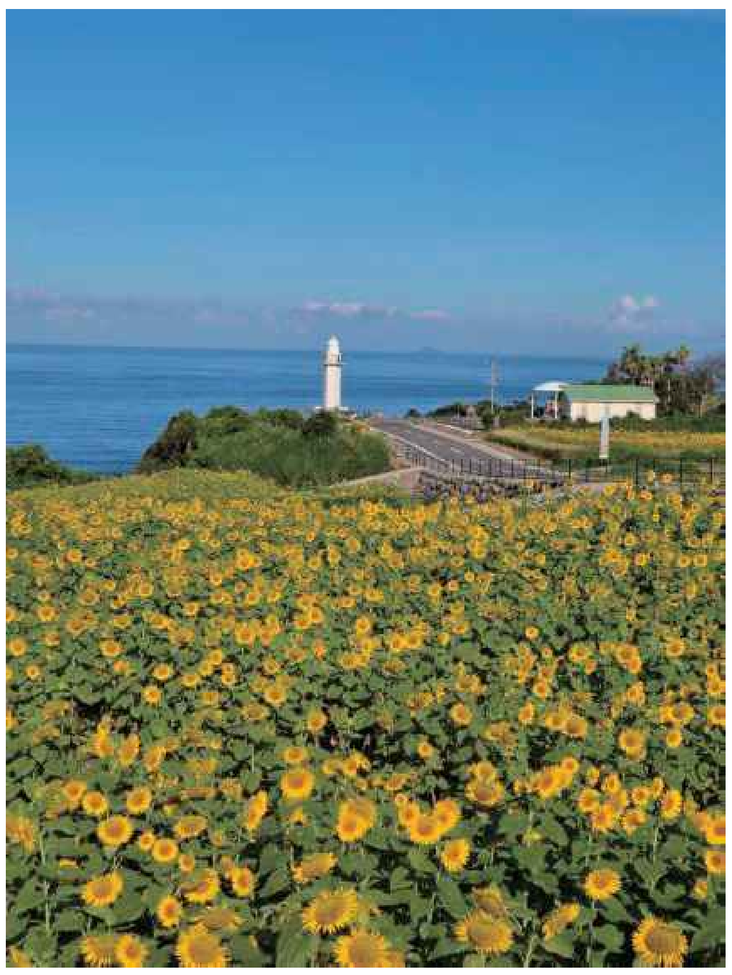
エントランスから広場をつなぐボードデッキ

⑦ 長島町長崎鼻灯台のひまわり畑

長島町

活動者：城川内・唐隈集落

～100万本のひまわりの植栽～



灯台と海を背に咲くひまわり



夕日を背に咲くひまわり

活動のきっかけ　活動の内容

長島町のシンボルである長崎鼻灯台を訪れる人にもっと喜んでほしいという思いから、城川内と唐隈集落の住民が協力してひまわりの植栽活動を行っている。最初は５枚の畑からスタートしたが、年々協力してくれる耕作者も増え、４年目となった2026年は、10ヘクタールに100万本のひまわりが花を咲かせている。

少しでも長くひまわりを楽しめるよう、４区画に分け時期をずらして種まきを行うなどの工夫がされている。



広大な土地に100万本のひまわりが咲き誇る

景観のポイント

長崎鼻灯台は、白い灯台の先に青い海が広がり、日中は青い空、夕方は海に沈む夕日・夕焼け空とのコントラストが美しい場所。

ひまわりが開花する７月下旬から８月中旬頃までは、一面の黄色のひまわり畑がこの場所にさらに色を加え、ひまわり畑・灯台・海へとつながる、美しい景観を同時に楽しむことができる。